



かえでゆうびん 7 月号

2025年7月1日

社会福祉法人 清松学園

幼保連携型認定こども園

かえで保育園

園長 引地 美津代

6月第3土曜日、恒例の同園会を無事終えることができました。毎年ですがほとんどの卒園生がその日を楽しみにしている事、みんなで誘い合って同園会に参加してくれることに感謝するとともに、園生活が卒園生にとって何より思い出深く懐かしい時間だということを確認できる日となっています。6年生は最終学年となりますので同園会開催日より前に「園でこんなことをしたい」ということを伝えるために皆で訪ねてきてくれたり、会えなかった私に「置き手紙」してくれたり・当日は園の中で「かくれんぼ」をして楽しめました。もっと高度なことを依頼されるのかと思っていましたが「かくれんぼ」に皆で協力し合い、私たち職員がなった「鬼」が全く見つけれず、卒園生の勝利となりました。だいちの時から協力し合うクラスカラーでしたので学校や友だちが変わっても思いが一緒に、ともに進める思いは6年たっても朽ちることなく協力し合える気持ちにただただうれしくもあり、『子どもたちの思いを受けとめ導く』という保育を進めてきてよかったと思いました。

園生活の中で子どもだけでなく、保護者の方々の集える場所づくりとして「かえでカフェ」ではご飯づくりのノウハウを中心に進めてきていますが、その活動の中でも横や縦のつながりができてきました。帰りに子どもの悩みなどの意見交換をしたり、励ましあったりして頂き、今後もおいしいの物を食べながら情報交換していきたいと感じています。ダンディタイムでは初めての人や卒園生が大勢お集まりいただき、会の趣旨や活動内容を伝えています。7月5日の園庭・室内遊びではダンディタイムで「笹の節取り」を経験していただきます。こども園として子どもだけの集まる集団ではなく、お母様もお父様も集いながら関係を深めていって下さるとうれしいです。

卒園生からメダカを譲っていただき、6月末にメダカの嫁入りを行いました。

玄関に赤ちゃん・お兄さん・そして生まれたばかりの赤ちゃんの3つの水槽を設置しています。

登降園の際にお子様とメダカに声をかけて鑑賞してください。

きっと会話が弾むきっかけづくりになると思います。



園庭ですくすくと育つとうもろこしと一緒に背比べをする姿を見ていると、どんどん大きくなる子どもたちのこれからと重なり、わくわくします。先日開催した『同園会』では、1年ぶりに会う卒園生の成長に驚かされました。6年生になっても「先生たちと、かくれんぼしたい!」と言ってくれるほど真っ直ぐな子どもたちの心に、私たち職員もたくさんのパワーをもらいました。今回残念ながら参加できなかった子どもたちも、毎日楽しく過ごしてくれていること願いながら、またかえで保育園で集える日を楽しみにしています。

さて、ふたば組でのエピソードを一つ紹介します。

ままごとコーナーに4つの椅子を用意しているのですが、Sくんが全ての椅子を繋げてうつ伏せに寝転ぶことを楽しんでいました。そこへやってきた友だちが“ぼくもいす欲しいよ〜”と伝えます。最初はSくんも眉間にしわを寄せて拒んでいましたが、「何色か、かしてくれるかな?」と尋ねると、4色の椅子を見渡した後、得意気に黄色の椅子を渡してくれました。そして“やれやれ”といった様子で腰を下ろすと同時に「よいしょっと」と一言。あまりにも自然に出た言葉に、つつい笑ってしまいました。大人の習慣が、子どもにとっても当たり前になっているのですね。すると1人、2人と少しずつ集まり、4つの椅子が満員になりました。子どもたちが椅子に腰かけるタイミングでこっそり「よいしょ」と呟くと、目をきらきらと輝かせてこちらをじっと見つめています。“もう1回”と言わんばかりにもう一度立ち上がり、送られる熱い視線。これは応えるしかありません。「せーの、よいしょ!」4人が同時に座っては、大笑い。それからというものの、何度も何度も繰り返しては部屋中に笑い声が響き渡っていました。その度に口元に手を添えて「くっくっ」と笑うKくんの仕草も、なんともいえず大人のようにでした。それぞれの世界から少しずつ、誰かと“いっしょ”が楽しくなり、様々な感情を共有することに心地よさを感じ始めます。日常の中にある些細な出来事も、誰かと一緒に楽しむ経験を、日々大切に積み重ねていきたいです。

めばえ



先生と一緒に
とんとんとん

雨の日には部屋で保育者とゆったり関わる時間や園内探索をして身体を動かして過ごしました。保育者が歌うと、保育者の顔を見て身体を揺らしたり、パチパチと手を叩いたりリズムを楽しんでいます。音のなる玩具が大好きで、一人が音を鳴らすと他の友だちも太鼓やベルを叩くなど、楽しい音がたくさん聞こえてきます。

自分で行動できる範囲も広がり、部屋や園庭でもハイハイや伝い歩き、一人歩きなどで様々なところにいけようになりました。保育者とも関係性が少しずつでき、安心した様子で自らあそびに向かう姿も見られるようになり嬉しく思います。これから暑くなっていますが、水分補給を細目に行いながら、水や泥、絵の具など様々な素材に出会い全身で楽しみたいと思います。

6月より1名、7月より2名の新しい友だちも増えました。一人ひとりの新しい出会いを大切に過ごしていきます。



どんな音が
なるかな

ふたば



気温が上がってきて、泥・水遊びも思いきり楽しめる気候になってきました。ふたば組では特に泥遊びが盛り上がっています。保育者が泥団子を作っていると「ちょうだい！」と元気に声を掛けてくれるので手渡してみるのですが、力加減が難しく握りつぶしてしまうこともしばしば…。しかし、何度も泥団子に触れることで力加減がわかり、優しく持つこともできるようになりました。「サラサラの砂をかけてコロコロするんだよ」と幼児クラスの友だちに作り方を教えてもらい、見よう見まねで作ろうとする姿がとてもかわいらしいです。

遊びを通して友だちとの関わりが増えてくる中で、うまく伝えられなかったり伝わらなかったり…多くの葛藤もあります。子どもたち一人ひとりの気持ちを代弁・共感することで“一緒に楽しい”“一緒にいいな”と思える関係性を作っていきたいです。

ぎゅっぎゅだよ

泣いている友だちに
そっと寄り添っています

まてまて～

いちごジャム作ったよ



つぼみ

かわいいね



園庭には色とりどりの紫陽花が咲き、梅雨の終わりと同時に夏の訪れも感じています。「今日の天気はなにかな？」と子どもたちに尋ねると、「あめ！」「はれ！」と天気の変化に気が付く子どもたちです。

雨が続いたある日、雨を感じる制作をしたりみんなで「あめふりくまのこ」を歌ったりして過ごしました。制作の粘土遊びでは、感触を楽しみながら「アイスみたい」「くもみたい」と見立てて遊びました。ピアノに合わせて歌を歌ってみると、身振り手振りで歌って表現し、友だち同士で顔を見合って嬉しそうする姿が見られました。これからも季節を感じる制作や、歌を歌っていき子どもたちの表現を広げていきたいと考えています。

7月は水や泥でダイナミックに遊び、暑さに負けず「涼」を感じていきたいです。

6月末の懇談会にご出席いただきありがとうございました。

雨に見立てて
作りました



♪あめふりくまのこ♪

くもみたい



いぶき



おうちつくろう

梅雨明けが待ち遠しい今日この頃。園庭には6月中旬に田んぼが完成し、カエルの鳴き声が聞こえてきます。生き物が大好きな子どもたちは小さな鳴き声にも敏感で「カエルの声が聞こえる」と田んぼの中をじっと見つめています。カエル探し中の子どもたちの様子を見てみると「静かにしないと声が聞こえない」や「もう一回鳴いてくれないかな」とかわいい会話が聞こえてきます。生き物探しが得意なひかり組だいち組の子どもたちと一緒にたくさんの生き物と触れ合う機会ができればと環境づくりをしていきます。

気温が高くなってきているので、こまめに水分補給をして子どもたちの体調に合わせてながら夏ならではの遊びを見つけ遊びも楽しんでいきたいと思います。

ちょうちょみえた



おはなつけてあげる



もういっかいないて
くれないかな。



つめたくてきもちいい



ふくよごれたの？

ひかり



かみいが完成しました

みんなで力を合わせながら「ロボットカミイ」づくりが始まりました。絵本の表紙を飾っているカミイの姿を参考にしながら、「カミイは、きいろとおれんじみたいないろだね」と絵の具を混ぜ合わせて「カミイの色」を作りました。カミイの中に入っている水色のビー玉。涙の元になるビー玉をどのように作るのか、みんなで話し合いました。Hちゃんが折り紙で紙風船を作りたいと話したこと、だいち組のお友だちから教えてもらった折り方を覚え、子どもたち同士で教え合いながら、一人ひとり心を込めてビー玉を作ってみることにしました。オレンジのビー玉を作ると、「火を吹くかもしれない」とオリジナルのアイデアも加わり、18個の素敵なビー玉たちが完成しました。

物語では、たけしとようこちゃんが、ビー玉を入れると命が吹き込まれ、カミイが話し出したので、「みんなのビーだまをいれたら、はなしてくれるかな？」とひかり組のカミイができる日を心待ちにしていました。



つくりかた、おしえて



だいち

今年も園庭に田んぼができました。様々な土を足や手を混ぜ合わせ使って全身泥だらけになりながら土づくりをしました。1束1束を土の中に立てることに始めは苦戦していましたが、繰り返していくうちに「まっすぐ立ったよ」とコツを掴んでいました。稲を譲ってくださった『おっこう山保育園』には秋の芋ほりに行く予定です。「ありがとうってプレゼントを渡すのはどう？」「手紙もいいね」と提案もあり、たくさんの人との交流の機械も進めていきます。最近のだいち会議では、園庭のびわやヤマモモの実が色づく様子をみながら、いつ食べられるかみんなで想像したり、調べたりしながら実が色づく時を今かと待っています。「みんな知ってるか聞いてみよう」と子ども達から発表したいと身近に感じた不思議や誰かに見てほしいと思う気持ちや時間を大切に続けていきたいと思います。気温も暑くなり自然と水遊びが始まりました。お店屋さんごっこからは、お祭り屋さんをしたいと子どもたちと計画中です。友だちと協力し合うことの楽しさから一人ひとりが気づいた発見や提案に耳を傾ける時間も大切に、思う存分『夏』を一緒に楽しみます。

土の感触を楽しみながら
土づくりをしました。



だいち会議
みんなの前で発表中…

倒れて折れてしまったトマトの葉っぱを
色水にしてトマト茶づくり



6月初旬、今年の梅雨は？暑くなるの？と思わせるような過ごしやすいお天気が続いていましたがあっという間に梅雨も明けて真夏のような暑さとなりました。

暑くなるとご家庭でジュースやアイスなどを食べる機会も増えると思いますが、購入するときに

『食品表示』を確認しますか？今回は子どもたちには避けて欲しいものの一部を紹介します。

参考にして下さい。※人工甘味料（アスパルテーム・スクラロース・アセスルファムK）を使用したカロリーゼロや低カロリーの名の商品です。このような食品添加物は発がん性が疑われる物質となっています。表示を見れば身近な食品にも多く使われています。私は食の専門家ではありません。

個人的にぜったい食べないのではなく、できるだけ避ける、少し気をつけて選ぶようにしてみることが大切かなと思っています。

今からの季節、ヨーグルトに好きな果物を入れて凍らしてみると簡単なアイスができます。梅シロップを作ってみるのもおすすめです。みなさま出来ることから始めて、子どもたちと安心安全な食生活を送ってください。

主幹保育教諭 F

お台所より

～6月の食育活動～

6月9日にだいちさんと一緒に「ぶどうゼリークッキング」をしました。ボウルにぶどう果汁と寒天、お湯を入れて一人ずつ順番に泡だて器を使ってぐるぐる混ぜました。「なんだかい匂いするよ」「甘い匂いだね」と話しながら楽しそうに混ぜてくれました。その後はお玉でゼリー液をすくいカップに入れていきました。慎重にゆっくりと入れながら「おいしくなるかな～」とわくわくした様子でした。今後もまた違うクッキングをおこなっていきたいと思います。



～おうちでクッキング～

今回はほうれん草の納豆和えを紹介します。かえで保育園の子どもたちは納豆が好きな子が多いです。子どもたちの好きな納豆にお野菜を和えた納豆和えも人気があります。彩りもよく粘りも少なくなるので乳児さんにも食べやすくなります。ご家庭でもぜひ作ってみてくださいね。

○材料

- ・納豆 1～2P
(保育園では乳児さんにはひきわり納豆で提供しています。)
- ・ほうれん草 1/4 束
- ・人参 1/3 本
- ・えのき 1/4 株
- ・醤油

○作り方

- ① 納豆に付属のたれを混ぜ合わせ粘りを出す。
- ② ほうれん草は食べやすい大きさに切りゆでる。
- ③ えのきは2センチ幅に切りゆでる。
- ④ にんじんは千切りにしてゆでる。
- ⑤ ①②③④を混ぜ合わせ、しょうゆで味を整える。



行事予定

3日(水) だいち地域交流(わくわくタイム)
5日(土) かえでの楽しいイベント
7日(月) セタまつり
8日(火) そうめん流し
17日(木) 誕生会
26日(土) 弁当日
尿検査 未提出の方には個別でご案内します
絵画 16日(水)・29日(火)
体操 10・24・31日(木)
※3・17日の体操はありません。
18日(金)職員園内研修(日割り延長は不可)

保護者メッセージ

ある日の園の送り迎え時に園庭で遊んでいる息子の様子を見て驚いたことがあります。鉄棒で前まわりをなんなくこなせていた事! 恥ずかしいのか、私たちの前では披露してくれた事が無かったのですが、色々できることが増えてきているんだなと感心しました。お迎え時の先生からのエピソードでも〇〇ちゃん今日こんなことしてましたよ! と報告を受けて驚くこともよくあります。沢山学んで出来ることを増やしてい居てほしいです。

いぶき組・ふたば組 わかなさん

夕食の準備中に突然「折り紙出して」と言い出す娘。最近毎日のように折り紙作品を持って帰ってくると思ったら、折り紙が得意なお友達に教えてもらっているのだとか。お友達同士で教え合って一緒に作品作りに勤しむ姿を想像し、ほっこりとするのと同時に違う小学校に進学予定なので、これからのだいちさんでの毎日を大切にしてほしいなと思いました。

だいち組 ちほさん

歌やダンスが好きな2人。家に帰ると保育園で歌ったよと歌ってくれます。下の子が歌を間違おうと違う! ってすごい怒っていましたが、最近ここはこうだよって教えてあげられるようになっていました。

つぼみ・ひかり組 まいさん

7月の予定 5日(土) かえでの楽しいイベント
*お手紙配布しています。家庭保育をお願いします。

8月の予定 10日~17日夏期保育
*できるだけ家庭保育にご協力をお願いします
保育養成校の実習・大学生のインターンシップを受け入れます。

折り紙や絵を描くのが大好きな娘。知らない間にどんどん上手になり、折れる折り紙の種類も増え、家でも作って嬉しそうに見せてくれます。今年から通い始めた息子は、お友だちと交流している姿が見られて、ほっこりします。できる事も少しずつ増え、園でお友達がしている姿を見てるのかなーと感じる日々です。

ふたば・だいち組 ゆきさん

虫に夢中な娘。遡ると、めばえ組のときにカナブンを恐れることなく驚掴みにし、口に入れようとする動画を先生に見せてもらったことを思い出しました。園の環境や出来事が、彼女の興味関心の種を育ててくれているんだなと嬉しく思います。私も一緒になって、好きなことを突き詰めていく姿を見守りたいと思います。

つぼみ組 ゆみかさん

あっという間にひかり組。最近、ちょこちょこ迎えにいくとおかわりしたよと話してくれます。前より食べる量も増えて全く好きじゃない野菜も少しは食べようとするようになり嬉しいです。先生たちが楽しみながら食を保育に取り入れてくれお友だちがもりもり食べている。周りを沢山見て過ごしてほしいです。

ひかり組 あやこさん

この間の運動会では「恥ずかしいから見ないでね」と言いながらも、本番ではとてもキラキラした姿を見ることが出来ました。保育園生活も最後かと思うと、色んな思いが溢れ、涙してしまいました。最近は「延長にしてほしい」と毎日言われるほど、保育園が楽しいようです。残りの数ヶ月も思う存分楽しんで過ごして欲しいなと思います。

だいち組 あやねさん